

令和6年度決算 事業体系図

所属名： 上下水道課

(単位：千円)

款	項	目	事業番号	事業名	最終予算現額	決算額	
2	1	10	558	分庁舎管理	20,691	19,933	
				小計	20,691	19,933	
4	1	4	118	合併浄化槽事業	2,571	2,332	
				小計	2,571	2,332	
4	3	1	1613	水道安定供給事業	8,597	8,097	
				小計	8,597	8,097	
7・5	4・1	2・7	639等	公共下水道事業繰出金、農業集落排水事業繰出金	456,449	456,449	
				小計	456,449	456,449	
簡易水道事業特別会計			1649等	簡易水道事業	27,457	15,951	
				小計	27,457	15,951	
下水道事業会計			700302	下水道事業(下水道事業費用)	903,834	882,184	
				700402	下水道事業(資本の支出)	926,752	914,265
					小計	1,830,586	1,796,449
水道事業会計			800302	水道事業(水道事業費用)	298,640	270,124	
				800402	水道事業(資本の支出)	468,663	257,738
					小計	767,303	527,862
所属合計					3,113,654	2,827,073	

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	558	事業名	分庁舎管理			会計区分	一般会計	
担当課	上下水道課		担当係	分庁舎総合窓口係		□新規 ■継続		
予算区分	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 分庁舎管理費		
まちづくりビジョン	(5) 安心・安全な暮らしを守る持続可能なまちづくり			⑥ 公共インフラ（道路・上下水道など）の適正な維持管理				
	重点事業			情報発信と対話で築く、みんなが関わる協働のまちづくり				
年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	
令和6年度	20,691	19,933	0	0	736	0	19,197	
事業の目的 (なんのために)	住民サービスを円滑に行うための窓口として、また、コミュニティー施設の安全な運営管理を行います。							
細事業等	内容					決算額 (千円)	財源内訳	
分庁舎管理業務	利用者の方が気持ち良く使用いただけるよう、分庁舎施設・設備の維持管理を行いました。 ・消耗品費(事務用品等) 1,682千円 ・燃料費(公用車ガソリン代) 55千円 ・光熱水費 7,209千円 ・修繕料(庁舎、公用車) 1,087千円 ・通信運搬費(郵便料) 67千円 ・手数料(車検、マット交換) 164千円 ・火災保険料 163千円 ・自動車保険料 83千円 ・委託料(清掃、保守等) 5,507千円 ・使用料及び賃借料 1,622千円 ・工事請負費 1,287千円 ・備品購入費 985千円 ・公課費 23千円					19,933	コミュニティーセンター 利用料等 736 町 19,197	
	合計					19,933		
事業の主な実施状況	分庁舎施設の適正な維持管理と窓口業務サービスを行いました。							
事業目的の達成状況	担当課による評価		C 進展なし					
	【前年度の課題の概要】 建築から17年が経過し、施設及び設備の老朽化や塩害等による被害が見受けられます。今後、調査・点検を行い、計画的な修繕と対応が必要です。							
	【前年度課題についての対応及び成果】 多目的ホール機器の修繕・更新ならびに無線室空調機器の更新を実施しました。							
今後の取り組みの方向	【担当課による評価の理由】 維持管理及び総務的事業による、住民サービスが中心であることから、C 進展なしと評価しました。							
	建築から18年が経過し、施設・設備等の老朽化による劣化が著しい状況であり、施設の長寿命化、防災機能の強化ならびに省Co2化に配慮した環境に優しい庁舎を目指すため、ZEB化による改修を行う予定です。							

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	118	事業名	合併浄化槽事業			会計区分	一般会計																									
担当課	上下水道課		担当係	分庁総合窓口係		□新規 ■継続																										
予算区分	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境衛生費																										
まちづくりビジョン	(5) 安心・安全な暮らしを守る持続可能なまちづくり			⑥ 公共インフラ（道路・上下水道など）の適正な維持管理																												
	重点事業 情報発信と対話で築く、みんなが関わる協働のまちづくり																															
年度		最終予算額	決算額		事業費財源内訳																											
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源																									
令和6年度		2,571	548	766	0	0	1,018																									
事業の目的 (なんのため に)	合併処理浄化槽の整備、浄化槽の適正使用を推進し、公共下水道および農業集落排水の事業区域外の生活環境の向上並びに公共水域の水質改善を図ります。																															
細事業等	内容				決算額 (千円)	財源内訳																										
浄化槽法事務	<ul style="list-style-type: none"> 鳥取県及び県内市町村で運用している浄化槽台帳システム利用料 浄化槽台帳システム利用料・・・3千円×12ヶ月=36千円 毎年11末期までに浄化槽法定検査（11条検査）を受験していない浄化槽管理者に対する受験指導 法定検査未受験指導・・・195名×110円=22千円 合併浄化槽事業に必要な事務用品等の購入 事務用品費・・・10千円 				36	単町																										
合併浄化槽設置補助事業	合併浄化槽整備区域（公共下水道及び集落排水区域外）に居住する個人が、汲取便槽又は単独浄化槽から合併浄化槽整備へ切替る場合の費用の一部を助成し、浄化槽整備の推進を図る。 ○合併浄化槽整備（7人槽）・・・1,188千円×0.7×1基=832千円 ○合併浄化槽整備（5人槽）・・・978千円×0.7×1基=684千円 ○宅内配管・・・300千円×2=600千円 ○便槽撤去・・・90千円×2=180千円				2,296	国 548 県 766 町 1,018																										
合計					2,332																											
事業の主な 実施状況	<p>浄化槽法事務</p> <p>(1) 浄化槽の利用に当たり義務化されている保守点検、清掃記録及び年1回の法定検査に関する報告を受取り、不適正な管理者へ指導を行いました。</p> <p>(2) 法定検査未受験者に対し、法定検査を受検するよう指導を行いました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象数</td> <td>690件</td> <td>690件</td> <td>661件</td> <td>645件</td> <td>625件</td> </tr> <tr> <td>未受験数</td> <td>185件</td> <td>177件</td> <td>183件</td> <td>179件</td> <td>154件</td> </tr> <tr> <td>受験率</td> <td>73.19%</td> <td>74.35%</td> <td>72.31%</td> <td>72.25%</td> <td>75.36%</td> </tr> </tbody> </table> <p>合併浄化槽設置補助事業</p> <p>下水道事業計画区域外に居住し、新たに合併浄化槽を設置する方に対して設置費用の助成を行いました。</p> <p>※合併浄化槽整備事業区域（公共下水道事業・農業集落排水事業計画区域外）</p> <p>梅田、上中村、野井倉、杉下の一部、八橋の一部、松谷の一部、赤碕の一部他</p> <p>(1) 補助実績</p> <p>7人槽 1基 1,222千円</p> <p>5人槽 1基 1,074千円</p> <p>合計 2,296千円</p> <p>(2) 合併浄化槽区域の内訳（R7.3.31現在）</p>									R2	R3	R4	R5	R6	対象数	690件	690件	661件	645件	625件	未受験数	185件	177件	183件	179件	154件	受験率	73.19%	74.35%	72.31%	72.25%	75.36%
	R2	R3	R4	R5	R6																											
対象数	690件	690件	661件	645件	625件																											
未受験数	185件	177件	183件	179件	154件																											
受験率	73.19%	74.35%	72.31%	72.25%	75.36%																											

	合計	合併浄化槽		単独浄化槽		汲取	
		件数	使用率	件数	使用率	件数	使用率
件数計	160	59	36.9%	19	11.9%	82	51.3%
東伯処理区	114	38	33.3%	17	14.9%	59	51.8%
赤碓処理区	46	21	45.7%	2	4.3%	23	50.0%

	担当課による評価	B 進捗が大きくない
事業目的の 達成状況	<p>【前年度の課題の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法定検査の受検率を向上させていく必要があります。 ・適正な管理指導のため、浄化槽台帳の精査を進める必要があります。 ・合併浄化槽整備事業区域の整備率の向上が必要です。 ・汲み取りから合併浄化槽への切り替えは宅内の改築等を伴い、多額の個人負担が発生するため、早期の切り替えは困難です。 <p>【前年度課題についての対応及び成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浄化槽台帳と下水道台帳との突合を行い、すでに廃止している浄化槽を廃止登録し、台帳の精査を進めました。 ・法定検査の結果が不適正だった方に対し改善するよう通知しました。 <p>【担当課による評価の理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合併浄化槽の整備に大きな進展はありませんでした。 ・法定検査の受検率は上がっているものの、大きな進展はありませんでした。 	
	今後の取り組み の方向	<ul style="list-style-type: none"> ・汲み取り、単独浄化槽から合併浄化槽への切り替えのため、継続しての啓発・助成を行います。 ・助成については、国・県の補助内容を考慮し拡充等を検討していく必要があります。 ・法定検査未受検者への対応について、指導を強化していきます。

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	1613	事業名	水道安定供給事業			会計区分	一般会計	
担当課	上下水道課		担当係	上水道係		□新規 ■継続		
予算区分	款	4 衛生費	項	3 上水道費	目	1 上水道費		
まちづくりビジョン	(5) 安心・安全な暮らしを守る持続可能なまちづくり			⑥ 公共インフラ（道路・上下水道など）の適正な維持管理				
	重点事業							
年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	
令和6年度	8,597	8,097	0	0	0	0	8,097	
事業の目的 (なんのため に)	町内専用水道等の継続的な使用を図るため、町管理へ移行するための業務を行います。							
細事業等	内容					決算額 (千円)	財源内訳	
専用水道・飲料水供給施設等修理費補助金	【補助金】令和6年度実績：0件 専用水道等の施設を修理した場合、修理費基準額を超える額の1/2以内を支給します。 ※修理費基準額(給水50戸以上)500千円 (給水49戸以下)250千円 ※1,000千円を上限					0	単町	
繰出金	【水道事業会計繰出金】 一般会計で負担するべき公営企業会計の職員の児童手当を、水道事業会計へ繰り出しました。 【簡易水道事業会計繰出金】 簡易水道の維持管理及び上水道への編入に向けてかかる費用を、簡易水道会計へ繰り出しました。					8,097	単町	
合計						8,097		
事業の主な 実施状況	1 水道事業会計繰出金 一般会計で負担するべき公営企業会計の職員の児童手当分（640,000円）を、水道事業会計へ繰り出しました。							
	2 簡易水道事業会計繰出金 簡易水道の維持管理及び上水道への編入に向けてかかる費用（7,457,000円）を、簡易水道会計へ繰り出しました。							
事業目的の 達成状況	担当課による評価		S+ 目的超達成					
	【前年度の課題の概要】 上水道への編入を希望された9地区の用水組合について、R6年度は簡易水道として管理を行い、上水道への編入の手続きを進め、上水道編入後、施設の更新工事を順次行っていきます。							
	【前年度課題についての対応及び成果】 簡易水道事業で業務を行うために必要な予算を、簡易水道事業特別会計へ繰出しました。							
今後の取り組み の方向	【担当課による評価の理由】 簡易水道事業及び上水道事業へ、必要な額を繰出しました。							
	令和7年度に簡易水道事業が上水道事業へ編入されることから、必要な維持管理ならびに施設の更新工事については、継続して上水道事業で実施していきます。							

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	639等	事業名	公共下水道事業繰出金、農業集落排水事業繰出金		会計区分	一般会計		
担当課	上下水道課		担当係	下水道係		□新規 ■継続		
予算区分	款	7・5 土木費・農林水産業費	項	4・1 都市計画費・農業費	目	2・7 公共下水道事業費・農業集落排水事業費		
まちづくりビジョン	(5) 安心・安全な暮らしを守る持続可能なまちづくり			⑥ 公共インフラ（道路・上下水道など）の適正な維持管理				
	重点事業							
年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	
令和6年度	456,449	456,449	0	0	0	0	0	
事業の目的(なんのために)	公共下水道事業及び農業集落排水事業の減価償却費等の資本費の一部、企業債の元利償還金の支払い、維持管理費の一部に充てるため、下水道事業会計へ繰出しを行う。							
細事業等	内容					決算額(千円)	財源内訳	
下水道事業繰出金	<ul style="list-style-type: none"> 【基準内・基準外】収益的収入(3条予算) マンホールカード作成費用等の維持管理費の一部、減価償却費等の資本費の一部及び下水道事業の企業債利息償還金の支払いに充当する。 【基準内】資本的収入(4条予算) 下水道事業の企業債元金償還金の支払いに充当する。 【基準外】資本的収入(4条予算) 下水道事業の企業債元金償還金の資金不足分に充当する。 					399,446	単町	
農業集落排水事業繰出金	<ul style="list-style-type: none"> 【基準内・基準外】収益的収入(3条予算) 維持管理費の一部、減価償却費等の資本費の一部及び農業集落排水事業の企業債利息償還金の支払いに充当する。 【基準内】資本的収入(4条予算) 下水道事業の企業債元金償還金の支払いに充当する。 【基準外】資本的収入(4条予算) 企業債元金償還金の資金不足分に充当する。 					182,121	単町	
合計						581,567		
事業の主な実施状況								
事業目的の達成状況	担当課による評価			S 目的達成				
	【前年度の課題の概要】 使用料の見直し、接続率の向上、施設の統廃合による維持管理費の低減等に取り組む必要があります。							
	【前年度課題についての対応及び成果】 算定方法の変更(人数制⇒水量制)に伴う下水道使用料収入の増加及び収益的支出の減少により、一般会計繰出金が前年度より減額となりました。							
今後の取り組みの方向	【担当課による評価の理由】 下水道使用料収入が前年度に比べ12,035,292円(税抜)増加となりました。また、これに伴い一般会計からの繰出金も減額となったため、「S 目的達成」と評価しました。							
	令和6年度に改定した琴浦町下水道事業経営戦略に基づき、引き続き計画的な事業運営及び繰出金の低減に努めます。							

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



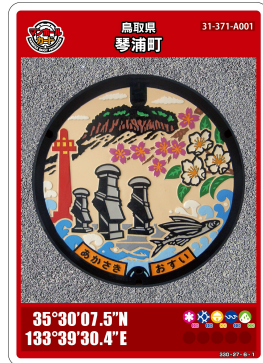
事業番号	1649等	事業名	簡易水道事業			会計区分	簡易水道事業特別会計	
担当課	上下水道課		担当係	上水道係		■新規 □継続		
予算区分	款	1 簡易水道事業費	項	1 簡易水道事業費	目	1 簡易水道維持管理費		
まちづくりビジョン	(5) 安心・安全な暮らしを守る持続可能なまちづくり			⑥ 公共インフラ（道路・上下水道など）の適正な維持管理				
		重点事業						
年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	
令和6年度	27,457	15,951	0	0	7,457	0	8,494	
事業の目的 (なんのために)	簡易水道の維持管理を行うとともに、上水道に編入するための業務を行いました。							
細事業等	内容					決算額 (千円)	財源内訳	
維持管理事業 【新規】	簡易水道の維持管理を行います。					15,951	水道使用料 8,494 その他(一般会計繰入金) 7,457	
予備費 【新規】	執行なし					0		
合計						15,951		
事業の主な 実施状況	1 施設の維持管理 簡易水道施設の修繕、機械設備の取替え、量水器の設置や空気弁の取付などを行いました。							
	2 水質の維持管理 簡易水道の水質を適切に保つため、消毒用薬品の購入、滅菌機点検委託、水質検査委託を行いました。							
	3 上水道事業譲り受け届作成業務 令和7年度の上水道事業への編入のため、上水道事業譲り受け届作成の委託を行いました。							
事業目的の 達成状況	担当課による評価			S 目的達成				
	【前年度の課題の概要】 令和6年度のための特別会計であるため、前年度課題はありません。							
	【前年度課題についての対応及び成果】 令和6年度のための特別会計であるため、前年度課題はありません。							
	【担当課による評価の理由】 簡易水道事業で安全な水道水を安定的に供給するために、必要な維持管理を行うとともに、令和7年度に上水道事業へ編入するための業務を適切に行いました。							
今後の取り組み の方向	簡易水道事業は、令和7年度から上水道事業へ編入されることから、必要な維持管理について、上水道事業において継続して実施していきます。							

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	700302	事業名	下水道事業(下水道事業費用)		会計区分	下水道事業会計	
担当課	上下水道課		担当係	下水道係		□新規 ■継続	
予算区分	款	1 下水道事業費	項	-	目	-	
まちづくりビジョン	(5) 安心・安全な暮らしを守る持続可能なまちづくり			⑥ 公共インフラ(道路・上下水道など)の適正な維持管理			
	重点事業						
年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源
令和6年度	894,319	873,934	0	0	342,085	0	531,849
令和6年度(明許)	9,515	8,250	0	0	6,532	0	1,718
事業の目的(なんのために)	町民の生活環境の向上及び公共用水域の水質改善を図るため、公共下水道施設及び農業集落排水施設の適正な維持管理を行います。						
細事業等	内容		決算額(千円)	財源内訳			
管路費	マンホールポンプにおける保守点検、修繕、電気代等の維持管理費 [東伯処理区]39箇所 [赤碓処理区]31箇所 [農業集落排水区域全体]43箇所		49,274	町 810 一般財源 48,464			
ポンプ場費	八幡中継ポンプ場における保守点検、修繕、光熱水費等の維持管理費		2,950	一般財源 2,950			
処理場費	浄化センター(東伯、赤碓)及び農業集落排水処理場(9箇所)における保守点検、修繕、電気代、汚泥処理費用等の維持管理費		114,164	一般財源 114,164			
総係費	下水道事業全般に係る管理を適切に行う。 ・ 公営企業会計システム利用料 977千円 ・ 下水道事業会計 会計支援業務 1,804千円 = 消費税申告業務及び会計処理相談業務 ・ 経営戦略改定業務 7,370千円 ・ 広域化共同化負担金(県受託事業) 4,774千円 = 中部圏域での広域化等を検討するため、県が下水道事業団に委託し検討するための負担金 ・ 下水道使用料賦課徴収事務負担金(水道事業への負担金) 2,523千円 = メーター検針に係る経費を水道事業会計へ負担するもの。		40,086	町 568 一般財源 39,518			
その他の経費	・ 減価償却費 554,066千円 ・ 資産減耗費 16,824千円 ・ 企業債利息 104,798千円 ・ 過年度損益修正損 22千円 = 過年度分下水道使用料(農集使用料)等還付金		675,710	町 340,707 一般財源 335,003			
合計			882,184				
事業の主な実施状況	<p>①適正な汚水処理のため、公共下水道施設及び農業集落排水施設の維持管理に努めました。</p> <p>●主な施設</p> <p>東伯浄化センター、赤碓浄化センター、八幡中継ポンプ場、倉坂処理場、伊勢崎処理場、川東処理場、古布庄東処理場、上郷処理場、古布庄北処理場、古布庄南処理場、山川木地処理場、以西処理場、マンホールポンプ113箇所</p> <p>●主な維持管理業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 汚泥の運搬処分 ・ 施設の保守点検 ・ 施設の修繕(各種設備の取替、汚水ポンプの取替や改造等) ・ 非常通報装置の保守管理 ・ 水質検査 ・ 電気工作物の保安全管理 <p>●マンホールカード配布状況</p> <p>前年度に引き続き、道の駅琴の浦(琴浦町観光協会)にて琴浦町のマンホールカードを配布し、下水道の普及啓発に努めました。</p>						

	～R2	R3	R4	R5	R6	合計
作成枚数	8,000	2,000	2,000	2,000	4,000	18,000
配布枚数	4,920	1,755	2,376	3,873	3,535	16,459



マンホールカード表



マンホールカード裏

	担当課による評価	S 目的達成
事業目的の達成状況	<p>【前年度の課題の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 使用料収入の増加に向け、引き続き接続促進及び徴収強化に取り組む必要があります。 ・ 人口減少に伴い、接続人口が減少するなか、今後は使用料収入の減が見込まれます。 ・ 処理施設の統廃合を推進し、維持管理費の低減に取り組むことが重要です。 <p>【前年度課題についての対応及び成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 使用料収入は、前年比12,035千円増の234,990千円(税抜)となりました。 <p>【担当課による評価の理由】</p> <p>使用料収入の増加が達成できたこと、施設の適正な維持管理を行うことができた点などを勘案し、「S 目的達成」と評価しました。</p>	
今後の取り組みの方向	<p>引き続き接続促進及び徴収強化に取り組み、収入増に取り組むとともに、処理施設の統廃合を推進し、維持管理費の低減に取り組みます。</p> <p>また、令和6年度に改定した琴浦町下水道事業経営戦略に基づいた計画的な事業運営に努めます。</p>	

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	700402	事業名	下水道事業(資本的支出)		会計区分	下水道事業会計	
担当課	上下水道課		担当係	下水道係		□新規 ■継続	
予算区分	款	1 資本的支出	項	- -	目	- -	
まちづくりビジョン	(5) 安心・安全な暮らしを守る持続可能なまちづくり			⑥ 公共インフラ(道路・上下水道など)の適正な維持管理			
	重点事業						
年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源
令和6年度	846,709	834,222	147,800	0	239,482	138,000	308,940
令和6年度(明許)	80,043	80,043	39,150	0	0	40,800	93
事業の目的(なんのために)	町民の生活環境の向上及び公共用水域の水質改善を図るため、公共下水道施設及び農業集落排水施設の整備を行います。						
細事業等	内容				決算額(千円)	財源内訳	
管路建設改良費	<ul style="list-style-type: none"> 人件費 1,280千円 事務消耗品費 720千円 (東伯処理区) <ul style="list-style-type: none"> マンホールポンプ工事(八橋) 4,235千円 マンホールポンプ制御盤更新更新(徳万) 2,420千円 農業集落排水施設公共下水道接続基本設計 7,959千円 東伯浄化センター残土処分 3,164千円 (赤碕処理区) <ul style="list-style-type: none"> マンホールポンプ工事(亀崎町) 4,147千円 マンホールポンプ警報装置(水神)更新(駅前通り) 2,915千円 				26,841	国 9,855 下水道事業債 5,900 過疎債 5,890 一般財源 5,196	
ポンプ場建設改良費	<ul style="list-style-type: none"> 八幡中継ポンプ場改築・更新に係る詳細設計 1,000千円 				1,000	国 500 下水道事業債 300 過疎債 200	
処理場建設改良費	(東伯処理区) <ul style="list-style-type: none"> 東伯浄化センター機械・電気設備更新工事(R5分) 71,522千円 東伯浄化センター機械・電気設備更新工事(R6分) 233,790千円 東伯浄化センター1系OD槽浚渫業務 4,279千円 東伯浄化センターし渣脱水機修繕工事 7,326千円 機械、装置等取替修繕工事 1,195千円 (赤碕処理区) <ul style="list-style-type: none"> 赤碕浄化センター改築・更新に係る実施設計 17,000千円 赤碕浄化センター避雷設備取替工事 7,150千円 赤碕浄化センター水質試験室エアコン取替工事 990千円 (農業集落排水処理区) <ul style="list-style-type: none"> 上郷処理場No.1ばっ気ブロワ取替工事 1,125千円 古布庄南処理場汚泥引抜ポンプ及びNo.1流量調整ポンプ取替 1,123千円 				345,500	国 176,595 下水道事業債 84,800 過疎債 81,710 一般財源 2,395千円	
建設改良償還金	下水道整備に係る費用に充当するために借り入れた企業債の元金償還を行いました。 [公共]189,071千円 [特環]179,824千円 [農集]162,909千円				531,804	町 52,586 一般財源 479,218	
その他の企業債償還金	公営企業会計移行に伴う諸経費(会計処理及び財務諸表の作成に要する経費等)に充当するために借り入れた企業債の元金償還を行いました。 [公共]2,874千円 [特環]2,861千円 [農集]3,385千円				9,120	町 1,223 一般財源 7,897	
合計					914,265		
事業の主な実施状況	<ol style="list-style-type: none"> ① 老朽化したマンホールポンプの更新を実施しました。 ② 老朽化した機械・電気設備の更新を実施しました。 ③ 東伯浄化センターの電気・機械設備の更新工事を実施しました。 ④ 公共下水道事業及び農業集落排水事業の施設整備に係る企業債の償還を行いました。 						

事業実施地域

項目	主な地域
① 管路施設	逢東、徳万、八橋、亀崎町、駅前通り
② 処理場施設	逢東(東伯浄化センター)、笹津(赤碓浄化センター)、山田(上郷処理場)、古長(古布庄南処理場)

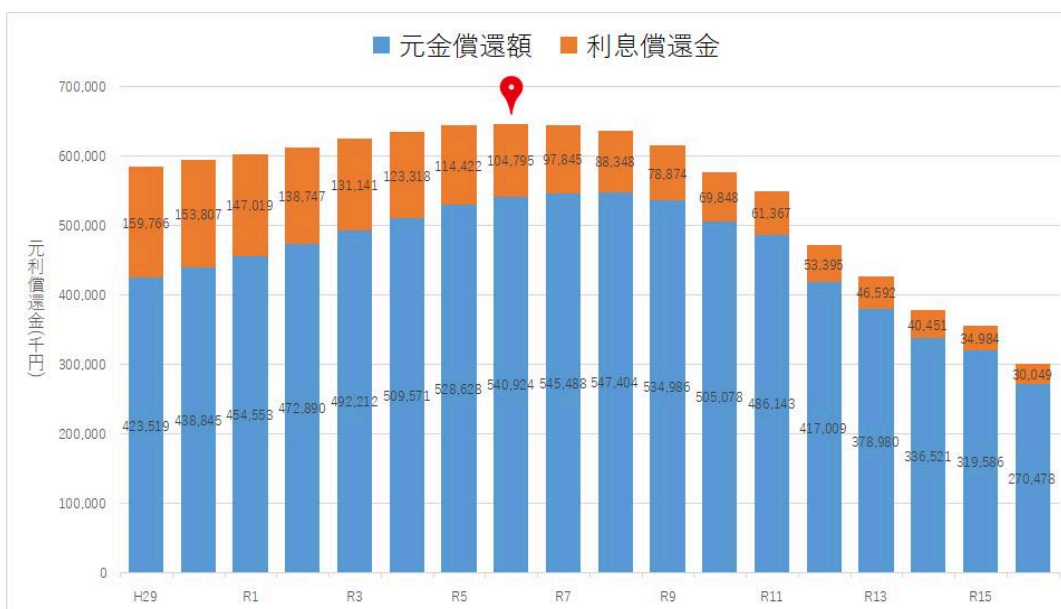


マンホールポンプ更新工事



東伯浄化センター浚渫

企業債元利償還額の推移(令和7年6月1日現在)



担当課による評価

S 目的達成

事業目的の
達成状況

【前年度の課題の概要】

- ・下水道管渠の維持管理、処理施設や設備の計画的な改築・更新が必要です。
- ・令和6年度まで企業債償還額の増加が見込まれます。

【前年度課題についての対応及び成果】

- ・ストックマネジメント計画及び琴浦町下水道事業経営戦略に基づいたマンホールポンプ交換や処理場施設の更新を行いました。

【担当課による評価の理由】

- ・ストックマネジメント計画及び琴浦町下水道事業経営戦略に基づいてマンホールポンプ交換や処理場施設の更新を行うことができたため、「S 目的達成」と評価しました。

今後の取り組み
の方向

施設整備に充てる国からの交付金の配分も少なくなっている現状もあるため、マンホールポンプや処理場施設の改築・更新については、財源や緊急度などを考慮しながら、事業実施していく必要があります。
また、令和6年度に改定した琴浦町下水道事業経営戦略に基づいた計画的な事業運営に努めます。

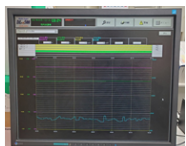

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	800302	事業名	水道事業（水道事業費用）	会計区分	水道事業会計
担当課	上下水道課	担当係	上水道係		□新規 ■継続
予算区分	款	1 水道事業費用	項	- -	目
まちづくりビジョン	(5) 安心・安全な暮らしを守る持続可能なまちづくり		⑥ 公共インフラ（道路・上下水道など）の適正な維持管理		
	重点事業				

年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源
令和6年度	298,640	270,124	0	0	7,313	0	262,811
令和6年度(明許)	0	0	0	0	0	0	0

事業の目的 (なんのために)	安全で安心して飲める水の安定供給を図るための、維持管理及び会計処理を行います。		
細事業等	内容	決算額 (千円)	財源内訳
原水及び浄水費	水源地関係の電力料、水源地管理費、水質管理のための薬品費、水質検査委託料等	24,961	一般財源
配水及び給水費	配水池から配水管・給水管を通し、各家庭等に水道水を届けるための修繕費、加圧ポンプ等の電力料等。	29,650	町 778 一般財源 28,872
受託工事費	申請に基づき、水道の閉栓を行うための閉栓キャップ購入費等。	55	一般財源
総係費	量水器の検針や水道料金の徴収、会計処理等、水道事業全般に係る管理を行うための委託料等。	33,448	町480 下水道負担金 2,523 一般財源30,445
その他営業費用（消火栓維持管理）	消火栓の修繕費	3,532	単町（町からの負担金）
営業外費用	企業債利息	17,822	一般財源
特別損失	過年度水道料金還付金に係る経費	29	一般財源
その他の経費	・減価償却費 159,512千円 ・資産減耗費 1,115千円 等	160,627	一般財源
合計		270,124	

事業の主な実施状況	<p>①水源地等の施設及び水道管の維持管理を行いました。</p> <p>配水池の水位低下など各種警報発生時には早急に対応し、給水が止まることのないよう維持管理を行いました。</p>  <p>中央監視装置による監視</p>
	<p>②漏水箇所の早期発見及び修繕に努めました。</p> <p>漏水箇所の修繕を18件行いました。</p>
事業目的の達成状況	<p>③定期的に水質検査を行い、安心・安全な水の供給を行いました。</p> <p>水質検査計画に基づき、検査を実施しました。</p>  <p>水質検査（残留塩素測定）</p>
	<p>担当課による評価</p> <p style="text-align: right;">A 相当程度進展あり</p> <p>【前年度の課題の概要】 有収率80%以上を目標に、計画的な水道管布設替工事を行うとともに、漏水調査を行い漏水箇所の発見と修繕に努めます。</p> <p>【前年度課題についての対応及び成果】 漏水箇所を発見し、早急に18件の漏水修繕を行った結果、有収率は前年度から4.7ポイント上昇し、79.2%となりました。</p> <p>【担当課による評価の理由】</p>

	配水管の漏水箇所の修繕により有収率が昨年より増加し、安全な水を持続的に供給することができましたが、給水収益の減少により、料金回収率は減少しました。
今後の取り組みの方向	水道ビジョンに基づき、計画的な事業運営に努めます。安全な水を、安定的に供給するため、日々の管理を適切に行っていきます。漏水調査等を行い、有収率の向上に努めます。 専用水道等9地区が、令和6年4月からの簡易水道化を経て、令和7年4月から上水道へ編入されます。今後、水道事業が継続していくことができるように、水道ビジョンの見直しなどを行っていきます。

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	800402	事業名	水道事業（資本的支出）	会計区分	水道事業会計
担当課	上下水道課	担当係	上水道係	□新規 ■継続	
予算区分	款	1 資本的支出	項	- -	目
まちづくりビジョン	(5) 安心・安全な暮らしを守る持続可能なまちづくり		⑥ 公共インフラ（道路・上下水道など）の適正な維持管理		
	重点事業				

年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源
令和6年度	359,598	157,331	30,174	0	2,365	49,600	75,192
令和6年度(明許)	109,065	100,407	0	0	0	66,800	33,607

事業の目的 (なんのために)	安全で安心して飲める水の安定供給を図るため、施設の新設・更新を行います。
-------------------	--------------------------------------

細事業等	内容	決算額 (千円)	財源内訳
配水設備工事費（工事請負費）	工事請負費 配水管布設替工事 舗装本復旧工事 等	130,905	一般財源 18,108 国 30,174 水道事業債 82,623
消火栓新設費	消火栓の新設（2件）	2,365	単町（町からの負担金）
配水設備工事費（委託料）	上水道配水管布設替工事設計業務（琴浦R5-1）	12,607	一般財源3/10 水道事業債7/10
水源地改良費（委託料）	竹内配水池測量調査設計業務	35,647	一般財源3/10 水道事業債7/10
固定資産購入費	工具・器具及び備品、量水器、水道メーター検針ハンディターミナルの購入	1,484	一般財源
企業債償還金	財政融資資金（元金） 地方公共団体金融機構（元金）	74,730	一般財源
合計		257,738	

事業の主な実施状況	①老朽化による水道管布設替工事 ・工事件数 6件 ・水道管の更新延長 L=1724.00m
-----------	---

事業目的の達成状況	担当課による評価 A 相当程度進展あり 【前年度の課題の概要】 水道ビジョン（経営戦略）に基づき、計画的な水道施設の更新を行うことが必要です。 【前年度課題についての対応及び成果】 計画的に、老朽化した水道管を、耐震継手によって布設替工事を行いました。 【担当課による評価の理由】 水道ビジョン（経営戦略）に基づき、計画的に水道施設の更新を行うことができました。 なお、一部の工事（法万、杉地、竹内配水池）について、繰越工事で実施することになりました。
-----------	---

今後の取り組みの方向	水道ビジョン（経営戦略）に基づき、計画的に水道施設の更新を実施していきます。竹内配水池についても、統合・更新を進めていきます。
------------	---